

## 1 事業活動方針

2020 年度は「横浜市親と子のつどいの広場事業」補助金を受け 2 年目。親子の交流イベントを開きながら地域での子育て支援活動を継続。

子育て中の親が“自分が楽しむ時間”を大切にし

「ママが笑顔になれば、子供も笑顔に。ママの笑顔は家族みんなを笑顔にさせます」というテーマを掲げ、女性が笑顔になり、誰もが自分らしく生きることが出来る子育て支援、家族支援講座を企画・実施予定。

また全国でも都筑区の生産数が多い「都筑区の小松菜」を中心に横浜の貴重な財産である「農作物、地産地消」を市民にもっと知ってもらい、地域の活性化・愛着づくり・健康づくりにつなげたいという思いで野菜の栄養面や生産に関する基礎的な学習による子供向け食育・料理講座を企画・実施予定だったがコロナで軒並み中止となった。農家、JA横浜、地域住民（主に親子）と協働の「野菜の収穫体験」は開催出来た。収穫体験を通じての交流事業は今年も継続し「横浜環境活動賞 市民の部 実践賞」を受賞した。

乳幼児から小学生以上の子供と親、地域の多世代との交流にも力を入れる。

## 2 事業内容

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### ①子育て環境コーディネートに関する事業

##### 1、親と子の集いの広場の運営事業

###### ・内容

集いの広場事業で子育て中の親子の交流・支援の場、子育て情報を提供イベントや相談なども実施

・日時 通年 2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日 月火木金  
9 時 45 分から 15 時 45 分

(コロナの緊急事態宣言の為 2020 年 3 月 1 日から 2021 年 6 月 7 日までは休館)

- ・場所 都筑区茅ヶ崎東 3 丁目 26-2 201
- ・従事者人員 専任 10 人 (他スタッフ 4 名)
- ・受益対象者 未就学児 親子延べ 1,013 組、2,113 名利用
- ・支出額 5,874,810 円

#### ②女性・家族支援に関する講座などの企画実施・調査

##### 1、ままクラブ事業

###### ・内容

地区センターにて未就園児の親子を対象とした保育付き講座への協力。他機関と連携した、子育て中の母親への支援。子供は保育ボランティアに預けて母はリフレッシュ出来、子供も地域の保育ボランティアとともに楽しい時間を過ごしている。

- ・日時 2020 年 12 月、2021 年 3 月中止
- ・場所 地区センター
- ・従事者人員 4 人
- ・受益対象者 幼児と母延べ 15 組

## 2、女性の集いの場事業

### ・内容

ママクラブの試作を兼ね、主に未就園児を持つ親に対してリフレッシュし、母が学べる講座を開催

- ・日時 2020年9月中止、2021年2月中止
- ・場所 地区センター
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 延べ20組

- ・支出額(1+2) 21,164円

## 3、お悩み相談会事業

### ・内容

主に未就園児から小学生の親に対し開催。

子供の心身の発達に心配がある親を集めての情報交換とつどいの場

### ・内容

- ・日時 2020年9月9日2回、10月21日2回、11月18日2回、12月23日2回、  
2021年1月20日2回、2月3日2回、3月10日2回(つどいの広場定休日)  
9時45分から15時45分
- ・場所 都筑区茅ヶ崎東3丁目26-2 201
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 障がい児と母 延57人
- ・支出額 13,720円

## ③ 地産地消・食育支援事業

### 1、野菜の収穫体験事業

#### ・内容

地域の多世代による野菜収穫体験や農家との交流

- ・日時 2021年11月
- ・場所 農業専用地域
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 家族、地域の大人 延103人
- ・支出額 43,200円

### 2、食育支援事業

本年は中止

## ④地域支援・交流に関する事業

### 1. 地域交流

- ・内容 NPO アイラブつづき・早渕川親水愛護会 共催「子育て地蔵祭り」にて野菜のクイズ、野菜のワークショップで出展
- ・日時 2020年9月
- ・場所 みなきたウォーク

本年は中止

### 2. 外国人との交流

- ・内容 NPO法人 Sharing Caring CultureSCC とのワークショップ
- 本年は中止

### 3. 地域の他団体との交流

- ・内容 都筑民家園主催「アート&クラフツ」にて都筑野菜の賄食を提供  
本年は中止

### 4. 地域住民との交流

- ・内容 小松菜ワークショップの講師・交流  
本年は中止